

明日をひらく都市  
OPEN × PIONEER  
YOKOHAMA



令和7年3月25日  
横浜市港湾局政策調整課  
株式会社みずほ銀行  
株式会社横浜銀行  
DNVビジネス・アシュアランス・  
ジャパン株式会社

# 『横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワーク』 を公表しました

本日、横浜市は、株式会社みずほ銀行と株式会社横浜銀行から支援を受け作成した『横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワーク』（以下、「本フレームワーク」という。）を公表しました。

本フレームワークの策定を通じて、民間企業等が、同日に横浜市が公表した『横浜港港湾脱炭素化推進計画』において「港湾脱炭素化促進事業」として位置付けた取組の資金調達時にサステナブルファイナンスにアクセスしやすくすることで、民間企業等の脱炭素の取組を金融面から後押しし、横浜港のカーボンニュートラルポートの形成を促進します。

## 横浜港が目指すカーボンニュートラルポート構想



裏面あり

## 1 サステナブルファイナンス・フレームワークとは

- サステナブルファイナンスは、気候変動等の環境課題をはじめとする社会課題を解決し、持続可能な社会の形成を促進していくためのものです。サステナブルファイナンスを活用した資金調達により、気候変動を始めとする社会課題に対する自社の取組のPRや、通常より良い条件で融資が可能となる場合があります。
- 一般的にサステナブルファイナンスを活用するためには、資金使途の明確化や、社会課題に対する投資効果の報告方法などの国際ルールに定められた要件の充足について規定するフレームワーク（全体計画書のようなもの）をあらかじめ作成し、それが国際ルールに準拠している旨の第三者評価を取得する必要があります。  
なお、今回作成したフレームワークは、第三者評価機関として国際的に活動するDNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社（以下、「DNV」という。）から国際ルールに沿っている旨の評価（セカンド・パーティ・オピニオン）を取得しています。
- 横浜市は、臨海部に立地する企業の皆様と、この取組に賛同いただける金融機関の皆様にご活用いただけるようなフレームワークを作成しました。

## 2 横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワークの概要

### (1) 対象事業者

横浜港港湾脱炭素化推進計画の対象範囲において、本フレームワークに定める適格プロジェクトを実施する者とする。

### (2) 対象金融機関

本フレームワークを活用したサステナブルファイナンスの提供ができる金融機関は、本フレームワークの主旨に賛同し、本フレームワークに定める必要な対応が可能であり、参加表明書を提出した者とする。

### (3) ファイナンスに関する基本事項

#### ①ファイナンスの種類

- ・グリーンローン（リース含む）

省エネや再エネなど、気候変動の緩和や環境保護・改善を目的とした取組を対象とする。

- ・ブルーローン（リース含む）

持続可能な水管理や海洋資源の利用、海洋環境保護を目的とした取組を対象とする。

- ・トランジションローン（リース含む）

エネルギー転換など、長期的な戦略に則り脱炭素社会への移行を促進する取組を対象とする。

#### ②資金使途

- ・適格プロジェクト向け投資の一部または全部に調達額の全額を充当
- ・3年以内に実施された適格プロジェクト向け資金調達のリファイナンスも対象

#### ③ファイナンス期間

原則1年以上

#### ④ファイナンス金額

上下とも限度額は設定しないが、金融機関が限度額を設定することは妨げない。

#### ⑤金利等諸条件

本フレームワークの利用にあたっての実施事項を除いて共通の条件は設定しない。  
金融機関ごとの個別判断とする。

次頁あり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



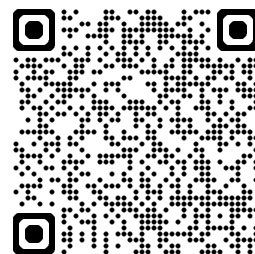
#### (4) 本フレームワークの特長

- ・自治体が策定した港湾脱炭素化推進に向けた第三者利用のための資金使途特定型フレームワークであり、「横浜港港湾脱炭素化推進計画」において「港湾脱炭素化促進事業」として位置付けた取組であれば、民間企業等は自社でのフレームワーク策定が不要になる等、サステナブルファイナンスにアクセスしやすくなります。
- ・地域の脱炭素化を促進するために、トランジションファイナンスを含めたサステナブルファイナンスのフレームワークを自治体が主導し策定した先進的な取組です。
- ・金融庁・経済産業省・環境省共催の「トランジション・ファイナンス環境整備検討会」でもトランジションファイナンスの更なる普及に資する事例として取り上げられるなど、注目度の高い取組となっています。

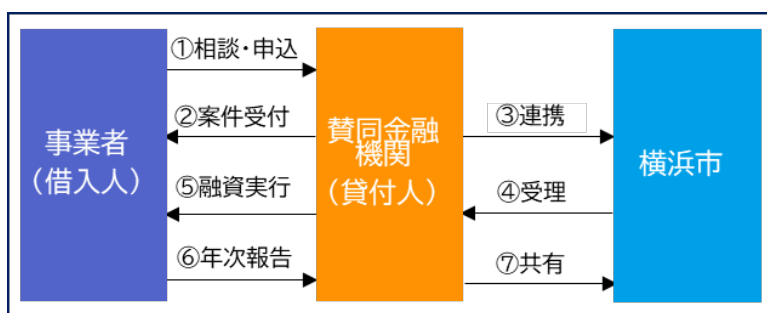
### 3 本フレームワークのご利用方法

本フレームワーク及び本フレームワークのご利用の手順や必要書類等は、横浜市ホームページに掲載しています。次のリンクまたは二次元コードからご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/torikumi/cnp/ycnpfw.html>



<本フレームワークのご利用にあたってのイメージ図>



評価機関(DNV)

要件充足の判断に迷う場合、評価機関に個別判断(評価)を依頼する。

### 4 第三者評価機関

#### (1) 第三者評価について

本フレームワークは、第三者機関であるDNVから、以下の評価結果を得ています。

DNVは、横浜市から提供されたフレームワークをはじめとする情報に基づく第三者評価の結果から、フレームワークが国際的な原則やガイドラインの要求事項を満たし、フレームワークに沿って実行されるサステナビリティファイナンスが「環境への利益をもたらす新規又は既存プロジェクトのための資本調達や投資を可能にするものである」「透明性と信頼性を持って実行されるために必要な投資の機会を提供する」という定義・目的と一致していることを意見表明します。

#### (2) DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社

1864年に設立されたノルウェー・オスロに本部を置く国際的な第三者評価機関。自主独立した機関として、世界100か国以上においてグローバルな活動を展開しており、認証・アセスメント等の分野でサービスを提供。国内でも、政府のGX経済移行債や国内企業のサステナビリティファイナンスに対する第三者評価を多数実施しています。

裏面あり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

## 5 賛同いただける金融機関様へのメッセージ

横浜市は、横浜港のCNP形成に向けて、民間企業等による脱炭素の取組を金融面から支えていただくべく、サステナブルファイナンスをはじめ、持続可能な社会の実現に向けた資金の流れを作り出す金融の役割に期待しています。

特に地域金融機関を中心とした金融機関の皆様は、日頃より横浜市臨海部で事業を営む民間企業等の皆様と深く接点を持たれており、地域密着での支援につながることを期待しています。

金融機関の皆様には、本フレームワークの賛同金融機関として参画いただき、民間企業等の皆様の持続可能な取組を推進するためのパートナーとしてご協力をお願い申し上げます。

## 6 ご利用をご検討いただける企業様へのメッセージ

横浜市は、本フレームワークを通じて、民間企業等の皆様による脱炭素投資を金融面から後押ししたいと考えています。本フレームワークを活用いただくことによって、通常では必要となる自社でのフレームワーク策定や第三者評価取得費用などの負担が軽減され、サステナブルファイナンスへのアクセスがしやすくなります。

資金調達手法は様々存在しますが、サステナブルファイナンスを活用することで、各社の取組のアピールなどにも繋げていただけるものと考えています。皆様の脱炭素投資を推進するための一つのツールとして、是非ご活用くださいますようお願いいたします。

## 7 同日記者発表

本日、港湾脱炭素化推進計画に関して、本件を含めて3件の記者発表を行いました。

- (1) 『横浜港港湾脱炭素化推進計画』を公表しました  
(発表者：横浜市)
- (2) 『横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワーク』を公表しました【本件】  
(発表者：横浜市、みずほ銀行、横浜銀行、DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン)
- (3) 株式会社ダイトコーポレーションが『横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワーク』を活用した第1号のファイナンス契約を締結しました  
(発表者：横浜市、ダイトコーポレーション、みずほ銀行、DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン)



横浜港におけるカーボンニュートラルポートの取組



### お問合せ先

(本取組全体について)

横浜市港湾局政策調整課カーボンニュートラルポート担当課長 中村 仁 Tel:045-671-7279

(サステナブルファイナンス・フレームワークについて)

株式会社みずほ銀行 広報室 Tel:03-5252-6574

株式会社横浜銀行 コーポレートコミュニケーション推進室 Tel:045-225-1141

(第三者評価について)

DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社

神戸事務所(本部) サスティナビリティサービス部 Tel:078-291-1321 ([ssj@dnv.com](mailto:ssj@dnv.com))



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

